

生活文化科

ゆうわ
「**結和～SAKURAステーション～**」

展示発表

- ファッションコース：地域の伝統文化を「受け継ぐ」
- 食生活コース：地域の課題と生活を「見つめる」
- 保育コース：地域の子育て世代と「つながる」
- インテリアコース：地域の子どもから高齢者まで多世代が集う

「地域・学校・家庭が結びつく」「日本の伝統文化を大切にしたい」との願いを込め、文化伝承・課題解決・地域連携・地域交流の観点から、地域の魅力発信や多世代との交流の場を提案



「つるし飾り」

ステージ発表

各コースで取り組んだ研究や作品を地域へつなぐ気持ちを込めて発表



お客様の受付・誘導・お見送りなどの役割を生活文化科の生徒で分担し、76人全員が発表会の成功を願って頑張りました。

卒業研究作品発表会

かがや
桜耀く

福祉科

POWER

— 力の統合 —

福祉科で学んだ3年間で身に付けた数々の力 — 「知識力」「介護技術力」「コミュニケーション力」「思考力」「判断力」「表現力」— これらの力を統合させて実践した、福祉施設での介護実習や地域での取組について発表しました。発表を通して、私たちが学ぶ介護の専門性の高さと、未来の福祉社会を支えていきたいという思いを多くの人に伝えました。今後は多くの人を介護・医療・福祉の分野から支え、地域で必要とされる存在となって、活躍できることを目標に努力していきます。



【ステージ発表】

【展示発表】

1月26日(日)に介護福祉士国家試験を受験しました。地域福祉を支え、多くの人から信頼される人として第一歩が刻めるよう、これからも努力を重ねます。

服飾デザイン科



ショーテーマ:「Inclusion」
コンセプト: Diversity & inclusion

属性による多様性、個性やアイデンティティの多様性にも注目し、私たちが創り上げていく未来は、多様なもの同士が認め合い、交わり、相互に作用し、高めあう社会にしたいというメッセージをファッションで表現しました。

Truth...本質と個性



技法: トーションレースのアレンジ

Conflict...類似したものの対立



技法: 特殊ブリーツ加工

Ensemble...包括された魅力



技法: 膨れジャカード×形を纏う

Bias...正常性バイアス



技法: スラッシュキルト
×布の重なり

Synergy...多様性の受容による相乗効果



技法: デジタルプリント
×デコパージュ

地元テキスタイル関連企業と連携しファッション提案をすることで、ファッション産業の魅力を確認しました。最後まで諦めずやり抜き、納得いく作品とショーを創り上げることができ達成感と成就感を感じると共に「多様な価値観をもった仲間同士で一つのものを創り上げてきたことで、相乗効果が生まれる」ということを私たち自身が実感できました。

食物科

【ステージ発表】



【展示発表】



西洋料理: Un plat en forme de merci
心からありがとう

Espoir



西洋料理: Un nouvelle étape
新たな一歩



日本料理: 春薫る祝い会席



桜羊羹



アイシングクッキー



レモンタルト



日本料理: 春色会席

Ayu de en croute sauce de tomato
鮎のパイ包み トマトソース

物事を始める原動力 困難に負けない力
多様性との調和 社会に貢献したいという志
「希望」に満ち、これから旅立とうとしている仲間たちに
私たちを見守り支えてくださったすべての方へ
心からのエールと感謝を込めて
私たちが描く「希望」を料理で表現しました